

議 事 録

会議名	平成 29 年度 第 3 回かほく市国民健康保険運営協議会		
日 時	平成 30 年 2 月 14 日（水）19：00～20：30	場 所	かほく市役所 本庁舎 304 会議室
資 料	平成 29 年度第 3 回かほく市国民健康保険運営協議会資料		
出席者	委 員 南 春夫 委 員 赤井 孝 委 員 角田 真 委 員 新藤 正人 委 員 高田 充彦 委 員 牧野 守 委 員 油野 そとえ	市民部長 森田 善明 〔保険医療課〕 課 長 能任有為子 課長補佐 南 津由 係 長 能村 忠由 主 事 永波 卓朗 主 事 中村 梓	欠席者 会 長 山本 茂正 委 員 中井美智子

議 事 の 経 過

《 1. 開会 》

事務局 本日は山本会長と中井委員から欠席の連絡がありましたが、運営協議会規則第 3 条第 5 項の規定により過半数の人数に達しているため、本会議は成立することを報告します。

《 2. 開会あいさつ 》

事務局 みなさんお疲れのところお集まりいただき、ありがとうございます。
 この国保運営協議会について、今年 3 月をもちましてみなさんの任期が満了となります。これまでの 2 年間ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。この協議会では、制度改正による県一本化に伴う国保税の賦課方式の変更についての審議をいただき、2 月 1 日に市長へ答申を行った次第でございます。その上で、平成 30 年度の予算を編成していくこととなります。
 今後の国保運営については、医療費をいかに抑制していくか、また健康をいかに維持していただくかが主な課題となっています。そのためには国保に携わる私たちが、被保険者に健康に対する意識づけを働きかけなければならないと考えております。
 今回の協議会の議題として、主に平成 30 年度国民健康保険の予算編成について、また第 2 期かほく市データヘルス計画について、審議していきたいと考えております。特に、データヘルス計画におきましては、かほく市民が健康で活力のあるまちづくりを目指していくための重要な計画と位置づけております。みなさんの適切な審議を賜りますよう、よろしく願いいたします。

事務局 それでは引き続き、会長が欠席のため南職務代理よりご挨拶をお願いいたします。

《 3. 会長挨拶 》

職務代理 本日は山本会長に代わり、職務代理として議事進行を務めて参りますので、よろしくお願いいたします。
 先日の協議会による答申についてですが、2 月 1 日に山本会長と一緒に市長、副市長へ答申書を提出いたしましたことを報告いたします。

事務局 これより南職務代理に議長をお渡ししますので、よろしくお願いいたします。

《 4. 議事録署名委員の選出 》

職務代理 議事録署名委員の選出ですが、保険医代表の高田委員と被保険者代表の赤井委員にお願いしたいと思いますが、みなさんご賛同でよろしいでしょうか。
【全員賛同により承認】

議 事 の 経 過

《 5 . 議 題 》

事務局 1. 平成30年度かほく市国民健康保険特別会計予算(案)について
(資料P1~4説明)

職務代理 事務局より30年度予算案について説明がありましたが、何か質問はございませんか。
特になければ、1号議案の予算案について、みなさんご了承ということであれば、拍手
でご了承ください。

【拍手】

職務代理 続きまして、議案(2)について、事務局より説明をお願いします。

事務局 2. 平成29年度かほく市国民健康保険の保健事業について
(資料P5~6説明)

委員 人間ドッグの助成について、40歳対象のものと55歳対象のものを全体的に見ていますと、
対象者に対して受診率が低いと感じられますが、どのように個人通知をされていますか。

事務局 個人通知は現在していません。あくまで広報でのご案内で対応しておりますが、ご指摘のと
おり、今後は改善していきたいと考えております。

このことを知らない患者さんが随分いらっしゃると思います。

委員

職務代理 他に質問がなければ、続いて議案(3)について、事務局より説明をお願いします。

事務局 3. 平成30年度国民健康保険制度の改正について
(資料P7~11説明)

職務代理 この件について、何かご質問はございませんか。
特に質問がなければ、続いて議案(4)第2期かほく市データヘルス計画(案)について、事
務局より説明をお願いします。

(データヘルス概要版よりP1~12説明)

事務局

職務代理 ただいまのデータヘルス計画全般につきまして、何かご質問はございませんか。

委員 重症化予防対象者及び保健指導対象者について、この数値は健診を受診した実績値ですか。
それとも予測値ですか。

実績値です。

事務局

委員 半分以上受けていない人がいるので、潜在的にはまだいるのではないのでしょうか。

事務局 いると思います。あくまでこの数値はレセプトで算出したもので、これを実績値として取り
上げております。

委員 それにしても結構多いですね。もう1点、かほく市から金沢市へ受診する人が多いですが、
金沢市と連携しなくてもいいのでしょうか。

事務局 現在は1市2町で連携していきたいと考えております。その上で内容をさらに掘り下げてい
く必要もあると思います。

事務局 平成30年度から始まる新規事業であり、また河北郡市の医師会からのご理解もあり、十分
連携もとれているため、まずは1市2町で連携していきたいと考えております。金沢市は医療
機関も多いため、現状連携は困難と考えられるため、段階的に他自治体と連携していければと
思っています。

委員 金沢市は他の自治体と連携していますか。

事務局 恐らくしていないと思います。
今回初の試みなので、まずはある程度、長所短所を把握してから、次の連携に進めていく必
要があると考えております。

議 事 の 経 過

委員 要保健指導対象者の選定方法について、HbA1c7.0 以上についてとありますが、これについての検査値はどこから情報を仕入れていますか。

事務局 これは特定健診の血液検査から仕入れています。P8にもありますように、かほく市では国が定めた項目に加え、追加の検査（HbA1c・血清クレアチニン・尿酸、尿潜血）を実施しているため、これらで把握した上で選定しております。

委員 未受診者がいる主な理由とは何でしょうか。

事務局 電話での聞き取りによると、定期的に医者にかかっているため、健診を受ける必要はないというのが主な理由であると考えられます。

事務局 また男性の方が多いのが、結果が怖いので行かない、忙しくて行かないという理由でした。かほく市では夜受診もできるような環境を整えている努力はしているのですが、それでも結果につながらないのが現状であります。

職務代理 その他、全般にわたっての質問等はありませんか。

委員 この会議の趣旨とは一体何でしょうか。薬局や医療機関の方がいらっしゃいますが、これらの会議資料を読み上げて委員の方の意見を聞いて、どのように活用されるのでしょうか。本来なら市民のみなさんにもこの資料をお見せして、意見を求めるべきではないでしょうか。

事務局 おっしゃるとおりだと思います。ただ薬局や医療機関、被保険者それぞれの代表者の方がいらっしゃいますので、本日取り上げましたテーマにつきましても、ご意見をいただきまして、事務局の方で今後活かしていければと考えております。

委員 この会議ではまず、特定健診をどう工夫すれば健診しやすいシステムにできるかということを中心に審議できないかと考えております。資料を見て数値ばかり示されていても、その場で終わってしまい、我々一般の側に見ればあまりピンと来なくてその後に活かされないのではないかと感じております。

事務局 健診について、貴重なご意見をありがとうございます。被保険者代表として、日常業務でお気づきになることがありましたら、今後とも広い意味でご意見をいただきたいと思っております。

委員 もっと市民に周知していただきたいと思っております。例えばかほく市において、日本で一番になれるようなことを作れないでしょうか。あれもこれもではなく、一つで一番になれば良いのではないのでしょうか。

事務局 夜の受診については現在かほく市のみが行っている取り組みであり、これは誇れることだと思っております。この取り組みにより、従来未受診だった方から200人も参加していただきました。今後も継続的な取り組みを行っていきたいと思っております。
またこの運営協議会については、国の法律で規則が決まっています、公益、被保険者・医療機関の代表の方々で組織されているものになっております。今後とも様々な意見をいただいて、事務局側も反映し、また改善していきたいと考えております。

委員 国の法律で決まっていると言いますが、委員の選考の上でも足りない人材がいるのではないかと思います。例えばPTA、老人会、パートタイマーの方々など各層の代表者がいらしゃっても良いのではないかと思います。現状では偏った意見しか得られないのではないかと思います。

委員 協議会の人数というのは決まっていますか。

事務局 公益・被保険者・医療機関の代表の方々が出すという形式になっております。

委員 毎回同じ方ではなく、新しい方も入れて交代制にしても良いのではないのでしょうか。

事務局 運営委員は特別職ですので、交代制は難しいと考えられます。

委員 牧野委員の意見が純粋に良い意見だと思ってお聞きしました。他の医療機関の先生方にはお声かけされていないのでしょうか。

議 事 の 経 過

事務局 まず、みなさんの任期が今年の3月で満了になります。そして平成30年度の委員を選考していくこととなりますが、平成30年度からは任期が2年から3年に変更になります。その上でそれぞれの代表者の方の団体宛に推薦状を送付します。国保被保険者代表につきましても、広報の案内にて一般公募いたします。

委員 健診の案内については市からそれぞれにしっかり周知されており、実施場所や日程についても十分に準備していただいていると思います。本当に健診に行かれる方は案内を必ず読まれていると思いますし、行かない方はどのような案内を出してもそもそも読まれていないと思います。

事務局 かほく市ではもう一つ誇れることがあります。それは、特定健診受診後の結果相談会です。他の自治体とは違い、受診された方一人ひとりに保健師がついて、受診結果をもとに親身になってアドバイスや指導を行っているところがかほく市の強みと言えます。

医療費は上昇し続けており、また受診率もなかなか数値に表れませんが、ここまでの努力や工夫があって医療費を抑えているととらえていただけたらと思っております。

委員 実は現在、石川県が糖尿病における薬品使用率のランキングが全国1位となっています。そのため、かほく市が掲げる糖尿病患者を減らすという目標は、薬を減らすということにつながるため、結果として医療費を抑えることができるので一番効率が良く、とても良い案だと思います。私たちも数年前に、糖尿病になってしまったら手の打ちようがないという意味合いで、糖尿病予備軍を減らそうという運動を行っていたことがありました。そういった経験からかほく市の取り組みは良いと考えております。

事務局 ありがとうございます。また各老人会を通じて、最近では100歳体操が普及しております。このことから、高齢の方々の健康意識も高まってきていると考えられます。

委員 イオンかほくのウォーキング事業はどうなっていますか。

事務局 私も所持しておりますが、現在だいたい300人の市民の方がこの歩数計を所持されております。その内250人程度が定期的に健康チェックを行っているという状況にあります。

このWAONカードによるウォーキング事業というのは、一つのインセンティブでありまして、歩いてポイントを貯めた分、電子マネーに換えられるものとなっております。この取り組みを通して、一人でも多くの方に健康を意識していただくきっかけを作っていただきたく思っております。実際にウォーキングは高血圧にも糖尿病にも効果的で、データ上にも表れていることから是非ともウォーキングで健康を維持していただきたいです。現に運動を継続してきたことで、糖尿病の薬を飲まなくてもよくなった方もいましたので、そういう面においても運動はとても効果的であると考えられます。

また先程からも取り上げておりますが、特定健診受診率を引き上げることで、早期発見・早期治療ができるため、本人ももちろんですが、家族も含めて健康意識を高めていただきたいと考えております。家族単位の健康意識を向上させることで、受診率も自ずと上がっていくのではないかと考えられます。

職務代理 その他全般にわたってご質問はありませんか。

特になければ、以上で審議を終わります。ここで議事進行を事務局にお返しします。スムーズな進行にご協力いただきましてありがとうございました。

事務局 南職務代理ありがとうございました。

長時間にわたり審議いただきましてありがとうございました。

みなさんから今回いただいた貴重なご意見をもとに、今後もかほく市国民健康保険の運営に努めて参りたいと思います。